

## 2025 年度 (第 34 回) 日本マレーシア学会 (JAMS) 研究大会

日程：2026 年 1 月 11 日 (日)

場所：津田塾大学 小平キャンパス 中島記念ホール

〒187-8577 東京都小平市津田町 2-1-1

### 【プログラム】

9:45 開場

10:00 開会挨拶 光成歩 (大会準備委員長／津田塾大学)

10:05-10:55 会員総会 [会場：中島記念ホール]

11:00-12:00 個別研究発表 [会場：中島記念ホール]

個別研究発表 1 チュー・フイヤン (愛知淑徳大学)

「日本、韓国、台湾の映画祭におけるマレーシア映画の旅路」

個別研究発表 2 久志本裕子 (上智大学)

「イスラームの語り手」としてのマハティール・ルックイースト政策とイスラーム化政策をつなぐもの」

12:00-13:00 昼休み

12:00-13:00 ポスターセッション・コアタイム [会場：ラウンジ]

13:00-14:45 シンポジウム I「稼ぐことから考える現代マレーシアの家族・ジェンダー関係」  
[会場：中島記念ホール]

司会、趣旨説明 I 光成歩 (津田塾大学)

報告 I-1 鴨川明子 (早稲田大学教育・総合科学学術院)

「高等教育のリバース・ジェンダー・ギャップ—学ぶこと、「稼ぐこと」

報告 I-2 櫻田涼子 (育英短期大学)

「マレーシア華人社会における未婚のおばの稼得と親族関係の再編」

報告 I-3 河合文 (東京外国語大学)

「オラン・アスリ社会における「稼ぐこと」とジェンダーの再編—バテツの親族・家族関係から」

コメント 篠崎香織 (北九州市立大学)

ディスカッション

15:00-16:45 シンポジウム II 「マレーシア・シンガポールにおける日本占領期の記憶と公共空間」 [会場：中島記念ホール]

司会、趣旨説明 II 山本博之（京都大学）

報告 II-1 村井寛志（神奈川大学）

「マレーシアにおける戦争記念碑の系譜と記憶政治」

報告 II-2 宇高雄志（兵庫県立大学）

「「ジャパニーズ・ビルディング」ークチンにのこる日本占領期の建築と記憶」

報告 II-3 松岡昌和（大月短期大学）

「シンガポール中等歴史教科書と日本の記憶」

コメント 坪井祐司（名桜大学）

ディスカッション

16:45-16:50 閉会挨拶 山本博之（JAMS 会長／京都大学） [会場：中島記念ホール]

17:00-18:00 研究交流会 [会場：ラウンジ]

（会費無料、事前登録不要。飲食の提供なし（持ち込み可））